

	国際芸術創造研究科学生発表(修士・ゲストコメントあり)
	国際芸術創造研究科学生発表(修士)
	国際芸術創造研究科学生発表(博士)
	2月11日(金・祝)
	大会議室(2F)
10:00	
10:15	
10:30	
10:45	
11:00	11:00~11:45 石橋鼓太郎(ISHIBASHI Kotaro): 制約を創造に変えるアートマネジメント ——〈野村誠 千住だじゃれ音楽祭〉のエスノグラフィ——
11:15	ゲスト: 野村誠
11:30	※オンライン配信あり※
11:45	
12:00	12:00~12:45
12:15	王季帆(WANG Chifan): 地域型アートプロジェクトのボランティアチームの構成と変容 ——《Memorial Rebirth千住》「大巻電機K.K.」メンバーの緩やかな参加過程に着目して——
12:30	
12:45	
13:00	13:00~13:45
13:15	三浦万奈(MIURA Mana): 芸術拠点は地域の在留外国人と何ができるのか? 神戸の《DANCE BOX》を事例に” ——民族舞踊からカラオケそして子守唄の絵本まで——
13:30	※中止となりました※
13:45	
14:00	14:00~14:45
14:15	伊東葉南(ITO Mana): 日本人・外国人住民の「交流起点」としての文化活動の限界と可能性 ～芝園かけはしプロジェクト「多文化交流クラブ」を事例に～
14:30	
14:45	
15:00	15:00~15:45
15:15	富山紗瑛(TOMIYAMA Sae): アサダワタルが手がける市民参加型アートプロジェクトへの考察 ——音楽とことばによる日常再編集の手法について——
15:30	
15:45	
16:00	16:00~16:45
16:15	小田部恵流川(KOTABE Erika): コロナ時代におけるミュージアム: 日本のミュージアムはパンデミックにどう対応しているか? ※オンライン配信あり※
16:30	
16:45	
17:00	17:00~17:45
17:15	境実鈴(SAKAI Misuzu): 日本の都市空間におけるパブリックアートの変化——新宿区に着目して—— ※オンライン配信あり※
17:30	
17:45	
【映像作品上映】	
アサダワタルコロナ禍における緊急アンケートコンサート「声の質問19 / 19 Vocal Questions」	
日時: 2022年2月11日(金・祝) 16:30-18:45(16:15 開場) ※上映時間約100分、ポストトーク約30分	
会場: 東京藝術大学千住キャンパス 第7ホール(足立区千住1-25-1)	
※要予約	

	国際芸術創造研究科学生発表(修士・ゲストコメントあり)
	国際芸術創造研究科学生発表(修士)
	国際芸術創造研究科学生発表(博士)
	2月12日(土)
	大会議室(2F)
10:00	
10:15	
10:30	
10:45	
11:00	13:00~13:45
11:15	三浦万奈(MIURA Mana):芸術拠点は地域の在留外国人と何ができるのか”神戸の《DANCE BOX》を事例に” —民族舞踊からカラオケそして子守唄の絵本まで— ※中止となりました※
11:30	
11:45	
12:00	12:00~12:45
12:15	伊東菜南(ITOH Mana):日本人・外国人住民の「交流起点」としての文化活動の限界と可能性 ～芝園かけはしプロジェクト「多文化交流クラブ」を事例に～
12:30	
12:45	
13:00	13:00~13:45
13:15	岩田智哉(IWATA Tomoya):ハンス・ウルリッヒ・オプリストのキュレーションについての研究 ゲスト:鷺田めるろ ※オンライン配信あり※
13:30	
13:45	
14:00	14:00~14:45
14:15	権祥海(KWON Sanghae):東アジアにおける歴史実践の場としてのパフォーマンス— イム・ミヌク、高山明(Port B)、ワン・ホンカイを中心に— ゲスト:相馬千秋 ※オンライン配信あり※
14:30	
14:45	
15:00	15:00~15:45
15:15	富山紗瑛(TOMIYAMA Sae):アサダワタルが手がける市民参加型アートプロジェクトへの考察 —音楽とことばによる日常再編集の手法について— ゲスト:長島確 ※オンライン配信あり※
15:30	
15:45	
16:00	16:00~16:45
16:15	Alzaid Kawthar: Arts Policy in the Middle East Region: A Comparative study of Cultural Diplomacy in Saudi Arabia and Japan ゲスト:牧瀬浩一 ※オンライン配信あり※
16:30	
16:45	
17:00	17:00~17:45
17:15	王季帆(WANG Chifan):地域型アートプロジェクトのボランティアチームの構成と変容 —《Memorial Rebirth千住》「大巻電機K.K.」メンバーの緩やかな参加過程に着目して— ゲスト:若林朋子 ※オンライン配信あり※
17:30	
17:45	
18:00	18:00~18:45
18:15	中谷圭佑(NAKAYA Keisuke):「水の波紋 95」におけるヤン・フートのキュレーションに関する研究 ゲスト:権原伸博 ※オンライン配信あり※
18:30	
18:45	

	国際芸術創造研究科学生発表(修士・ゲストコメントあり)
	国際芸術創造研究科学生発表(修士)
	国際芸術創造研究科学生発表(博士)
	2月13日(日)
	大会議室(2F)
10:00	
10:15	
10:30	
10:45	
11:00	11:00~11:45
11:15	KUZMINA Ekaterina : Zero Jigen in-front of the camera: Between Direct Action and Mediated Expression ※オンライン配信あり※
11:30	
11:45	
12:00	12:00~12:45
12:15	ROQUE Janessa Louise Estacio : Pakikipagkapwa: Precarity, Performativity, and performance —A Practice-based Research on Contemporary Performance Collaborations in Asia during COVID-19 (2020-2021) ※オンライン配信あり※
12:30	
12:45	
13:00	13:00~13:45
13:15	富山紗瑛(TOMIYAMA Sae) : アサダワタルが手がける市民参加型アートプロジェクトへの考察 —音楽とことばによる日常再編集の手法について—
13:30	
13:45	
14:00	14:00~14:45
14:15	伊東菜南(ITOH Mana) : 日本人・外国人住民の「交流起点」としての文化活動の限界と可能性 ～芝園かけはしプロジェクト「多文化交流クラブ」を事例に～ ゲスト: 楊淳婷
14:30	※オンライン配信あり※
14:45	
15:00	15:00~15:45
15:15	王季帆(WANG Chifan) : 地域型アートプロジェクトのボランティアチームの構成と変容 —《Memorial Rebirth千住》「大巻電機K.K.」メンバーの緩やかな参加過程に着目して—
15:30	
15:45	
16:00	16:00~16:45
16:15	三浦万奈(MIURA Mana) : 芸術拠点は地域の在留外国人と何ができるのか”神戸の《DANCE BOX》を事例に” —民族舞踊からカラオケそして子守唄の絵本まで— ゲスト: 葛西周
16:30	※オンライン配信あり※
16:45	
17:00	
17:15	
17:30	
17:45	